

平成28年度 会派調査研究報告書

(視察先1箇所につき1枚)

会 派 名	菫誠クラブ
出 席 者	一木 長博 田原 一孝 守屋 久 浅川 裕康 内藤 正之 小沢 栄一 金井 洋介
事 業 名	市町村議会議員特別セミナー ～自治体経営の課題～
事 業 区 分	①研究研修 ②調査

1 菫崎市での課題と研修・調査の目的

講演内容：「脱成長社会に向けて」「地方議会から国政を視る」「地方創生と地方議会の役割」「人口減少時代の地域づくり」

2 実施概要

実 施 日 時	視察先	市町村職員中央研修所
平成28年 5月12日(木)～ 平成28年 5月13日(金)	担当部局	研修科目担当 調査研究部

報告 内容 ・ 感想 (まとめ) ・ 市政に 活か せる こと	<p> <<受講内容>> 日時：5月12日(木) 13:30～15:00 講演：「脱成長社会に向けて」 講師：京都大学名誉教授 京都大学こころ未来研究センター特任教授 佐伯 啓思 氏 バブル崩壊後から続く経済等の停滞、いわゆる日本経済の「失われた20年」というときに、少子高齢化の懸念が深まり、人口減少社会が大きな社会的課題に持ち上げられ、経済活動も広がりが見込めない厳しい状況下ある。また雇用・労働政策の規制緩和政策が取られ、日本企業の成長に影響を与えた終身雇用制も崩れていった。これにより物欲も平準化し、経済も横ばいが続く昨今、効率性や成長という価値観からの転換し、行政と住民、官民が協力し地域間で連携をとりながら共生できるような社会システムが求められていることが話された。 </p> <p> 日時：5月12日(木) 15:15～16:45 講演：「地方議会から国政を視る」 講師 NHK解説委員室 解説副委員長 島田 敏男 氏 ※NHK総合テレビ、ラジオ第一放送で日曜日午前9時から放送されている「日曜討論」の司会を担当。 政治、経済安全保障、選挙 衆議院選挙投票率の推移から18歳選挙権や内閣支持率の世論調査結果、伊勢志摩サミットでの成果が期待できるかなど、またオバマ大統領の広島訪問、消費税率10%への引き上げから原子力発電所の運転再開、政党支持率、日本の平和と安全、国際社会の平和と安全、日米安全保障条約の継続など、世の中の仕組み、国政の動向について説明があり、地方議会で活動する議員には、有権者に、日本の政治の在り方に関心を持ってもらい、理解を深めてもらえる、簡潔明瞭、わかりやすい説明をしていくことが期待されていることが話された。 </p> <p> 日時：5月13日(金) 9:00～10:30 講演：「地方創生と地方議会の役割」 講師：読売新聞東京本社編成局企画委員 青山 彰久 氏 問題を考える手がかりとして、地方議会は自身の意見を主張するだけではなく、「住民の広場」「地域づくりの専門家」という姿になり、理屈の上だけではなく、現実に即して判断し、地域全体を政治的に統合していく専門家という役割が期待されていることや、“地方創生と地方自治体の今”として、自治体には3つの対応パターン「国の意向に沿う」「自治意識を強く持つ」「穏やかに済みます」が存在しており、更に地方創生では3つの論点「国に顔を向けるのか、住民に顔を向けるのか」「地域の活性化は数字なのか」「地域の活性化は経済がすべてなのか」を挙げられ、講師の視点で各項目についての考え方が話された。また「脱工業化」「脱都市化」「田園回帰」ということで、若い世代で関心が高まっている農山村の概念や持つべき視点として「住み心地よき地域をつくる」ことの必要性について話された。 </p>
--	--

報 告 内 容 ・ 感 想 (ま と め) ・ 市 政 に 活 か せ る こ と	<p>日時：5月13日（金）10：45～12：15</p> <p>講演：「人口減少時代の地域づくり」</p> <p>講師：弘前大学大学院地域社会研究科研究科長・教授 北原 啓司 氏</p> <p>東北・北海道各都市の都市計画マスタープラン、景観計画、中心市街地活性化等の委員長、審議会会長等、まちづくりに関わる委員を務めるかたわら、住民参加型まち育てを実践している。</p> <p>人口減少時代が到来する中、議会は住民の意見を聞き取るだけではなく、意見を出し合ことが市民参画の重要なこととなる。また「まちづくり（一時的）」という意識から「まち育て（継続的）」という意識に改革していくことが必要であり、人口増ばかりに主眼をおくのではなく、地域に合った視点で、地域に関わる人たちを活性化していき、持続していくことが可能なことを基礎とした取り組みが欠かせない。またコンパクトシティの定義は「集約ではなく活用」、「つくるではなく育てる」というように、無理にまとめるのではなく、地域の良さ、歴史・文化を活かして、人々が生活する場所をネットワークで結び、活用していくことの重要性などが話された。</p> <p>・</p> <p>《考察》（これらの取り組みを蕪崎市にどう活かせるか）</p> <p>地方議会の役割として、人口減少時代での地域づくり、また国政との関係や脱経済成長社会に向けて検討を進めていき、住み心地よき地域づくりに取り組んでいきたい。</p>
--	--

※視察先の写真等がある場合は添付のこと